

2016年11月17日

-「大阪・道修町に関する調査 2016」を実施-  
**道修町（どしょうまち）が読めるのは近畿圏 20 代の 13.9%**  
**「くすりの町 大阪・道修町」の若年層の低い認知が判明**

田辺三菱製薬株式会社は、本社ビルを構える大阪・道修町のさらなる発展に取り組むべく、現状の道修町の認知度などを「大阪・道修町に関する調査 2016」として自主的に調査しました。

調査では、年齢により道修町の認知に大きな差があることなどが判明しました。以下に調査結果をお知らせします。

**【本件のポイント】**

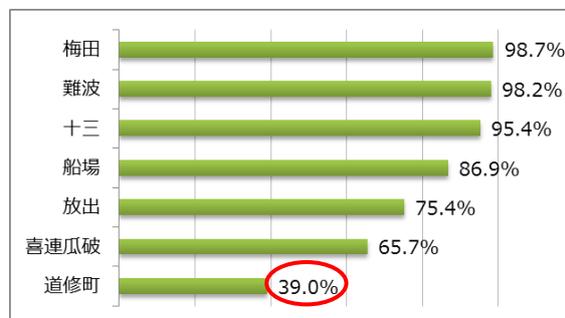
- 田辺三菱製薬は本社ビルを構える大阪・道修町のさらなる発展に取り組むべく、現状の認知度などを自主的に調査しました。
- 調査の結果、道修町の読み方を知っているのは、60 代以上が 72.6%に対して、20 代では 13.9%となり、年代によって大きな差があることが分かりました。
- 20 代の 78.4%が「道修町について知っていることはない」と回答し、若年層の低い認知が明らかになりました。

<アンケート調査概要>

調査名：大阪に関する調査、実施時期：2016年11月、調査方法：インターネット調査、  
 調査対象：20代～60代の男女（大阪府、大阪府以外の近畿圏を対象に性・年代均等割付）、  
 回答数：1,040件

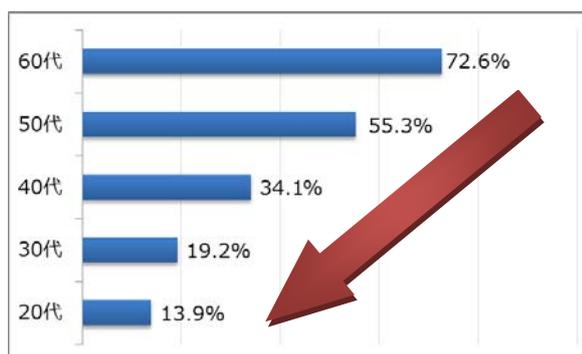
**Q: あなたは以下の大阪の地名の読み方を知っていますか？**

道修町の読み方を知っていると答えた方は全体の39.0%で、大阪の他の難読地名と比べても低い結果となりました。さらに、読み方を「知っている」と答えた方に、読み仮名を答えてもらったところ、他の地名は90%程度の方が正しく読めていましたが、道修町は4人に1人が「どしょうちょう」「どしょうまち」などと間違った読み方をしていました。



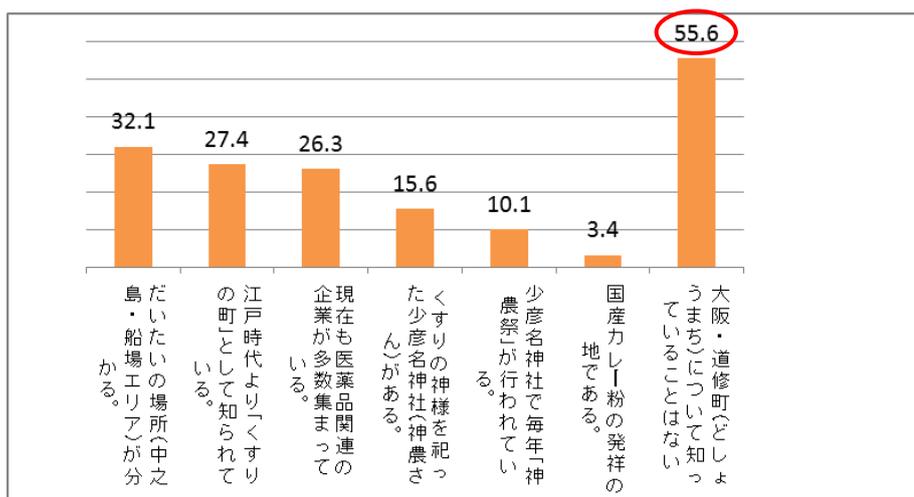
この結果を年代別に分けてみると、若い方ほど道修町を知らない傾向が顕著に表れました。60代以上が72.6%に対して、20代では13.9%となり、年代によって大きな差があることが分かりました。

性別では、男性43.5%、女性34.6%とやや男性の認知が高い結果でした。



**Q: 大阪・道修町（どしyouまち）について、あなたが知っていることを全てお選びください。**

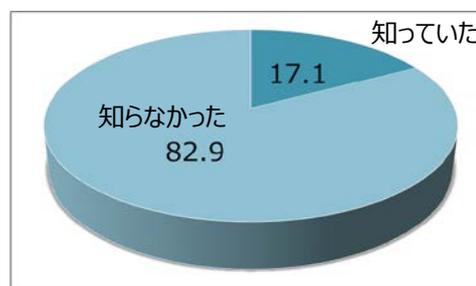
「道修町について知っていることはない」との回答が半数を超えていました。20代の78.4%が「知っていることはない」と答えており、若い方ほど知っていることが少ない傾向です。「くすりの町」としての認知は、60代57.7%に対し、20代9.1%、「神農祭」の認知は、60代23.6%に対し、20代2.4%でした。



**Q: 田辺三菱製薬は創業330年を超える日本で最も歴史のある製薬会社であることをご存知ですか？**

当社は1678年に創業し、医療用医薬品事業を中心とする国内上場企業としては最も歴史ある老舗企業です。（東京商工リサーチ調べ）

現状は、当社の歴史を「知っていた」と回答した方は17.1%でした。



当社はこれからも田辺三菱製薬史料館などを通じて、このかけがえのない歴史について引き続き情報発信するとともに、地域社会に貢献してまいります。